

## 第15回 北海道 小・中・高生短歌コンテスト 受賞・入選者一覧

### 【 特別賞 】

【 北海道教育委員会教育長賞 】

憂鬱を高みの見物赤とんぼ「前へ進め。」とハンドルにとまる 岩見沢市立光陵中学校 3年 大裕 晴正

【 北海道立文学館賞 】

青空に映(ば)える富良野のラベンダーそっと外したマスク片手に 札幌市立円山小学校 6年 矢野 七雨

【 北海道歌人会賞 】

青春のあしたはきっと晴れますか教科書をめくり白秋に聞く 北海道釧路商業高等学校 2年 只野 結

【 北海道新聞社賞 】

赤とんぼくさにとまるよつかまえろそっといつてねにげちゃうからね 岩内町立岩内西小学校 3年 町 彩音

### 【 優秀賞 】

※計8名

かきごおりふるうはわいをまわりにねかけておいしいふじさんになる 旭川市立豊岡小学校 2年 鎌田 湊士

おばあちゃんいえのはたけはにじみたいアスパラ・イチゴ・ナス・ブルーベリー 札幌市立西園小学校 1年 廣部 琴

アスファルト照らす日差しでゆらゆらと見える影には夏だけの色 札幌市立琴似小学校 6年 遠田 真緒

いつもよりうまいやきとりキャンプ場音の味付けセミの鳴き声 札幌市立発寒西小学校 4年 今野 充翔

ゆかた着て屋台回って帰りぎわふたりの背景打ち上げ火花 小樽市立松ヶ枝中学校 2年 吉田名菜花

外に出たい買い物行きたい遊びたい課題で埋まる私の机 音更町立緑南中学校 2年 三井田莉子

風も無く灼熱地獄の体育館汗を飛ばしてシャトル追う夏 帯広北高等学校 2年 池内 幹太

炎天下ホース片手に作り出す季節限定手作りの虹 北海道小樽未来創造高等学校 2年 宮島 朱音

### 【 佳作 】

※計15名

ばあちゃんとおすしやさんだぼくサーモンばあちゃんマグロ二人でえがお 旭川市立豊岡小学校 2年 今野 蓮斗

ずこうすきおよぐのだいすきはにがてみんなちがっていいんだよね 網走市立網走小学校 1年 吉田 美里

だいすきなおまつりはなびみずあそびことはコロナざんねんだなあ 北広島市立東部小学校 1年 多門 花佳

ヒナの声かあさんをよぶいつまでももう日がくれてもまだないている 札幌市立澄川南小学校 3年 宮森 佑輝

うえみれば広がる青に咲いていたのびのび大きく純白の花 釧路市立清明小学校 6年 加藤 瑠月

見わたせば青い夏空白い雲ゆるる草原ゆるるひまわり 別海町立別海中央小学校 4年 古里 絵鈴

弟の産まれる知らせ心待ち泣き声聞こえ笑顔あふれる 室蘭市立みなと小学校 6年 磯部 光希

大会後ふとんにこもるその僕にそっとのっかる大きな父の手 札幌市立平岸中学校 2年 服部 健吾

エレベーターエスカレーターじゃつまらない僕の人生(みち)には階段がいい 千歳市立千歳中学校 2年 奥村 拓世

「大丈夫一人じゃないよここにいる」その一言に君が滲んだ 千歳市立千歳中学校 2年 本間ゆり子

タブレット越しの花火じゃ物足りない火薬の匂いと君のぬくもり 北海道教育大学附属旭川中学校 3年 上野 未悠

おじさんに席ゆずられし十二歳部活の後の夏の夕焼け 北海道函館聾学校中学部 1年 山田リノア

綾取りで子が絡ませて直す母十五の糸は絡まったまま 北海道小樽未来創造高等学校 3年 今野 渚

色褪せた分厚いアルバムめくったら今も鮮明あの日の匂い 北海道釧路商業高等学校 1年 比内 月菜

制服で祖父の遺影を見上げれば後輩だなど笑う気がした 北海道札幌工業高等学校 3年 堤 友里

### 【 入選 】

※計59名

よるがきたたのしいおまつりなにしようヨーヨーつりでママとたいせん 旭川市立豊岡小学校 2年 齊藤 僚琉

家の前もみじがとんだきれいだなわたしもいっしょにとんでみたいな 岩内町立岩内西小学校 3年 川本 月緋

ふうりんがチリチリなったなつがくるかきごおりたべああなつがくる 岩内町立岩内西小学校 3年 木森 百花

なつやすみ朝からドリルおわらせてコロナのせいでおうちでゲーム 岩内町立岩内西小学校 3年 森 太偉俄

みずのおとたきのちかくでこいはねるころにのこるきれいなうろこ 札幌市立澄川南小学校 3年 大野壮太郎

海の中お魚いっぱいおよいでるきっと家族でおさん歩中 札幌市立澄川南小学校 3年 久保いろは

おいしゃさんみんなのためにウイルスとたたかってくれてかんしゃのきもち 札幌市立澄川南小学校 3年 安田 和史

あちこちにはなくちなしの変な奴地球せいふくマスク星人 札幌市立西園小学校 3年 富樫梨衣沙

じゃぶじゃぶとあつさふつとぶ川あそびちっちゃい魚とおにごっこみたい 札幌市立藤の沢小学校 2年 陣内 結子

はつぼんにつくってみたよおりくぜんおいしいかいとおはなしする 北海道教育大学附属札幌小学校 3年 鈴木 千智

そろばんの試験に受かったうれしさが空いっぱい広がっていく 小樽市立奥沢小学校 4年 伊吹 梓

大好きです保育園からこれまでもずっと変わらぬ私の初恋 小樽市立奥沢小学校 4年 岩戸 美織

どんとあり木々達育てるも岩山絵に表わせない美しい山	札幌市立幌南小学校	6年	鈴木 音彩
ハエがいる気づけばぼくもハエになるひとのともだちもういない	札幌市立幌南小学校	6年	中 季子
目が覚めて耳をすますとせみのこえなつかしき音おばあちゃん家	札幌市立幌南小学校	6年	和田 詩織
夏祭り舌青くなる冷たさに友とはしゃいで熱するキズナ	札幌市立幌北小学校	4年	間島 仁子
諏訪神社友だちいっしょにおみこしだ通る道から虫の鳴く声	札幌市立幌北小学校	4年	松永 小瑠
夏休み長かったころ思い出す今年のみじかい10日間の休み	札幌市立札幌北小学校	4年	佐藤 穂和
足ぶるぶるサヨナラチャンス打席にはぼくが立ってる死ぬ気で打つぞ	札幌市立札幌北小学校	4年	水木昊士朗
家の中会話がずれて笑いあうしみじみ思うやっぱり家族	札幌市立篠路小学校	6年	家崎 花鈴
すなはまにひとつちいさなしろい貝貝の中には夏の思い出	札幌市立篠路小学校	6年	櫻岡 春音
キャンプの夜たき火をかこみあたためる家族みんなの心と体	札幌市立澄川南小学校	4年	三上 惺之
いよいよだ再開された登校日教室入るなつかしい声	札幌市立福移小学校	4年	新倉 咲音
たくさんの願いが詰まった短冊に星降りそそぐ七夕の夜	札幌市立藤の沢小学校	6年	細田 梨央
非常口グリーンマンが逃げている勉強イヤダぼくも逃げたい	札幌市立北光小学校	6年	尾崎 雄大
暑い夏青い空から天気雨ソーダの中を泳ぐみたいだ	札幌市立元町小学校	5年	尾高 佑宇
名づけ親私の名前実は兄化石が好きでこはくになった	札幌市立米里小学校	5年	佐藤こはく
夏空をながめていると流れ星ねがいきれないねがいごと	中頓別町立中頓別小学校	4年	佐藤 葉那
体育の千メートルを走り切り「カラン」とならした麦茶の氷	旭川市立桜岡中学校	2年	上村 南惺
勝ちとった全カシュート1(ワン)ゴール感情あふれつき上げた拳	旭川市立緑が丘中学校	2年	田村 裕音
君たちがあたえてくれた優しさは君たち自身がうけとる宝	小樽市立北陵中学校	2年	稲宮 勇
指先になつかしい風ふいてきた行ってきますと手ぶくろをはく	上富良野町立上富良野中学校	2年	長谷川 葉
一五〇こえた身長うれしくて並ぶ友達見上げても	釧路市立共栄中学校	2年	澤田 葵
快晴の空に青葉の香を届け風吹き抜けるトラックに立つ	札幌市立青葉中学校	2年	椿原 春香
みんなとのしばらくぶりの大笑いみんなで笑う世界で笑う	札幌市立北野中学校	2年	竹林 信
カラン、ピキッ、ドボドボ、ゴクッ 喉からフー テーブルの上の夏の合奏	札幌市立琴似中学校	1年	林 秀一郎
「密です」と言われ気がつく人肌のぬくもり恋しく終息願う	札幌市立澄川中学校	2年	天野 滯
マスクして向かい合わずに斜め席密を防いで目と目でお喋り	札幌市立澄川中学校	2年	田中 佑奈
夕立の打ちつける音心地よく染められていく乾いた道路	札幌市立澄川中学校	2年	山田 脩平
登校日二か月ぶりに会う仲間マスク越しでも分かる喜び	札幌市立伏見中学校	1年	山本 果凜
指先をつゆ草で染める夏休み朝の体操帰りの楽しみ	札幌聖心女子学院中学校	1年	都筑 暖和
好きなのに趣味の違いをうめられずむなしく見つめる仮面ライダー	札幌日本大学中学校	1年	大場 悠貴
夏祭り心がおどるゆかた着て打ち上げ花火君とみた夜	伊達市立光陵中学校	2年	本所くるみ
朝起きて顔を洗って飯食って占い十二位「いい天気だな。」	中頓別町立中頓別中学校	2年	宗像 晃大
水しぶきタイヤがゆっくり避けてゆくそんな優しさ心にしみる	七飯町立七飯中学校	2年	石岡 峻和
僕の目を寄せて離さぬその色は波にものまれぬ君の肌かな	仁木町立仁木中学校	2年	久保 日和
大空をもし飛べたならどこ行こう地球儀眺めふと考える	登別市立鷺別中学校	2年	江利川由菜
晴れた空セミの鳴く声光る海安らぐ乙部祖母のふるさと	函館市立亀田中学校	2年	大國 結愛
電話鳴り退院したよとやさしい声涙こぼれるうれしいしょっぱさ	室蘭市立東明中学校	2年	西田 琴音
清々しピッチに広がる雄たけびよ奮い立つ様戦士の背中	帯広北高等学校	3年	竹内 悠真
小樽行き窓はきらめく日本海揺れる電車と友と私と	市立札幌開成中等教育学校	4年	石川 華
幼き日手をとって歩いたあの場所で車イス押し今歩きゆく	北星学園大学附属高等学校	2年	岡本 嵩弘
ピロリンと知らない通知は鳴るけれど待っても鳴らない君のライン	北海道釧路商業高等学校	1年	波平 奏歌
遠い距離マスクで迎えた別れの日次会う日には近くで笑顔	北海道釧路商業高等学校	1年	三谷 華生
そよそよと風にふかれる帰り道どこからかくるカレーのにおい	北海道釧路商業高等学校	1年	村山 七海
あたりまえその生活が幸せとなくなって知る母の偉大さ	北海道釧路商業高等学校	2年	神田 桃果
教科書に書かれた君への二文字を声に出せずに通り過ぎた春	北海道札幌白石高等学校	2年	松谷 花果
来るともたいへんだからといつもより写真にのこしたはこだての町	北海道富良野高等学校	1年	池添 遥
髪をきり過去の自分とお別れださらば私の思い出の人	北海道富良野高等学校	1年	木下 凜

入賞されたみなさま、まことにおめでとうございます。